

	一般的名称	報告の概要
375	フェノバルビタールナトリウム	妊娠中にカルバマゼピン、フェノバルビタールを使用した母親から生まれた4人の児で、多嚢胞性異形成腎が見られた。
376	塩酸ミトキサントロン	再発あるいは難治性の非ホジキンリンパ腫患者あるいはホジキン病患者59例に対するミトキサントロンを含む高用量化学療法後に自家移植を施行したところ、早期心毒性が2例で発現し、うち1例が死亡した。
377	塩酸ミトキサントロン	ミトキサントロンの投与を受けた多発性骨髄腫患者98例の診療記録を調査したところ、4例が急性前骨髄性白血病を発生した。
378	塩酸ミトキサントロン	B細胞性低分化型非ホジキンリンパ腫患者48例に対し、フルダラビン/ミトキサントロン療法を行なったところ、6例が死亡した。
379	メトレキサート	非血縁造血幹細胞移植を受けた白血病患者24例のうち、8例が死亡した。
380	メトレキサート	多剤併用術前化学療法を受けた陰茎癌患者20例を対象としたデータベース調査において、治療開始後2週間以内に1例が死亡し、その他肺炎、血栓塞栓症、細菌性肺炎により3例が死亡した。
381	ノルエチステロン・エチニルエストラジオール	経口避妊薬の10年以上の使用は、下肢動脈閉塞性疾患発症リスクを高めることが示唆された。
382	テガフル・ウラシル	進行・再発大腸癌患者35例を対象としたイリノテカン/テガフル・ウラシルのPhase II試験において、好中球減少がGrade3が7例、Grade4が2例、Grade3の貧血、白血球減少が各1例発現した。
383	マレイン酸フルボキサミン	高齢女性(平均年齢78.5歳)の前向きコホート試験において、SSRI使用群では腰部の骨塩密度が低下し、骨損失率が高まることが示唆された。
384	マレイン酸フルボキサミン	高齢男性(65歳以上)の前向きコホート試験において、SSRI使用群では腰部の骨塩密度が低下することが示唆された。
385	黄熱ワクチン	2001年からVaccine Adverse Event Reporting System (VAERS)に黄熱ワクチン摂取後にギランバレー症候群を発生した例が5例報告された。
386	メトレキサート	白血球数が $100 \times 10^9/L$ の急性リンパ芽球性白血病患者56例を対象としてメトレキサートを含む化学療法の効果を検討した試験において、5例が早期に死亡し、同種造血幹細胞移植を受けた患者のうち、3例も移植関連合併症、再発、移植非関連要因により死亡した。
387	メルカプトプリン	急性前骨髄性白血病患者302例を対象とした前向き多施設試験において、維持化学療法施行群で経過観察群よりも有意に全死亡率が低下した。
388	リスベリドン	リスベリドンを含む抗精神病薬を服用した高齢者患者において、大腿骨折による入院のリスクが高まることが示唆された。
389	塩酸ラニチジン	ヒスタミンH2受容体拮抗薬を連続使用しているアフリカ系アメリカ人の高齢者において、認知機能障害の発症リスクが高まることが示唆された。
390	アルテプラザーゼ(遺伝子組換え)	中大脳動脈閉塞モデルラットにrt-PAを静脈内投与したところ、用量依存的に皮質と基底膜が傷害された。